

～信用金庫のネットワークを活用した ビジネスマッチング支援～

全国の信用金庫のネットワークを通じて、お客様の「売りたい」「買いたい」などの取引機会に役立つ情報を提供しております。また、本県食品関連産業の振興を図るため、県内生産者・食品加工業者の方々を対象に、首都圏や県内外に向けて食品を紹介し、県内7金融機関で構成する「鹿児島アグリ&フード金融協議会」の一員として、市場における販売ルートの開拓や販路拡大を目指す実践的な商談会の開催、県外信用金庫の主催する商談会に参加するなどのビジネスマッチング支援を行っております。



南の逸品商談会 in Tokyo 2016

平成28年9月1日～2日にかけて、池袋サンシャインシティ ワールドインポートマートビルにおいて「食の大商談会」として鹿児島アグリ&フード金融協議会主催による「南の逸品商談会 in Tokyo 2016」と北洋銀行・帯広信用金庫主催による「インフォメーションバザール in Tokyo 2016」の同時開催による合同商談会が開催されました。「南の逸品商談会 in Tokyo 2016」は鹿児島の食品を首都圏に向けて紹介し、市場における販売ルートの開拓や販路拡大を目指す実践的な商談会であり、商品開発に向けたニーズ収集、首都圏バイヤーとのネットワーク構築など、即戦力となる商談会となっています。



今回、鹿児島県全体で71社が参加。当金庫は8年前より「鹿児島アグリ&フード金融協議会」の一員として参加しており、当金庫のお取引先からは4社が参加されました。当金庫の出展者は全社出展経験があり、取引成約に

ビジネスマッチング



向けてバイヤーと交渉を重ねており、手ごたえを感じているようでした。また、サンプル品を送るなど、販路拡大につながる商談会であったとお声も頂いております。

2日間の商談会でバイヤーの来場数は4100社となり盛況でありました。また、三反園鹿児島県知事も来賓として出席され、鹿児島の食材を多くのバイヤーの期待にこたえられるように工夫したいと知事自らトップセールスをしておられました。鹿児島の食材を首都圏へ向けてPRするため、鹿児島と首都圏を繋ぐ仲介役としての役割を金融機関も担っており、当金庫は、お取引先の販路拡大などのビジネスマッチング支援として情報発信を継続していくものであります。

(南日本新聞記事の転載)



2016 “よい仕事おこし”フェア

平成28年8月1日～2日東京国際フォーラムにおいて、城南信用金庫(東京都)主催「2016 “よい仕事おこし”フェア」が開催されました。本フェアは全国の信用金庫取引先企業をはじめ、行政機関、教育機関等、社会の各層の方々が一堂に会し、`つながり、や`絆、を結ぶ機会を提供し、結びつきや助け合いの中から、経済の活力を取り戻すための新たな“よい仕事おこし”を実現し、日本を明るく元気にすることを目指しています。「東北復興応援」を目的として、2012年から開催され、東北地方をはじめ全国各地の自治体等に観光や産業のPR活動を行っていただき、被災地復興や地域経済の活性化、「東京と地方が共に栄える真の地方創生」の実現につなげることも目的の一つとなっております。5回目となる今回は、「熊本地震復興」の為、「熊本日日新聞社」も出展され、熊本地震の復興支援を



呼び掛けていました。また、新たに「地方創生」をテーマに全国82の信用金庫が協賛し、47都道府県から企業が出展されました。



当金庫は今回初めて参加し、鹿児島県からは「公益財団法人 指宿市観光協会」様が観光ブースのエリアで出展され、来場者へ積極的に指宿市や鹿児島県をPRされていました。「東北・熊本復興支援」「地方創生」への取り組みとして、城南信用金庫が全国の信用金庫と手を携えてこのようなフェアが開催されることは非常に有意義なことであり、当金庫もその中でお手伝い出来たことは全国の信用金庫との絆を深めることのできる良い機会となりました。この絆を大事にし、「復興支援・地方創生」のため、鹿児島の魅力を全国に発信できるように、ビジネスマッチングの推進に取り組んでいきたいと思っています。



かしん チャレンジ マーケット

鹿児島モノ・ヒト・シゴトが繋がるマーケット
地域の活性化とお客様の発展のために。

鹿児島信用金庫では、「かしん経営の社」の事業の一つとして、かしんチャレンジマーケットをJR鹿児島中央駅アミュ広場にて開催しています。

開催から4年目に入り、様々な業種のお客様にご出店頂き、商品やサービスのPRだけでなく、社員研修、ビジネスマッチングの場としてご活用いただいております。

このような事業を通して、お客様の事業の発展と地域の活性化に繋がればと考えています。



自社・商品・サービスのPR
従業員の売る気と技術の向上



【ポイント】

- 販売・PR方法を現場で学ぶ。
- 商品、サービスのニーズや新商品の市場調査など消費者の声を聞く場に活用する。
- 販売・研修の場として利用。
- 他の出店者と新たに生まれるビジネスマッチング可能性。

PRは重要です。販売において、自分なりのクロージング方法を見つける場に。

消費者の声も参考になります。より良い商品・サービスになる可能性が。

直接消費者と触れ合うことで、人は成長していきます。自社の商品・サービスへの理解も。異業種との新商品やサービスの開発の可能性。また、PR・販売手法も参考になります。



KASHIN CHALLENGE MARKET

出店者様の声



株式会社マジオネット
普通免許・二輪免許取得等全般
鹿児島市冷水町32-1
TEL:0120-251-555
www.magionet.co.jp

「かしんチャレンジマーケット」は、鹿児島の交通の中心である鹿児島中央駅で告知活動を行うので、知名度アップにはこれ以上ない条件が整っています。弊社の場合は、教習車を展示したり、ポスターを掲示したりするなど、業務内容上「集客・販売」よりも「広告宣伝」に重点を置いて出店しています。



ヘンタ製茶有限会社
霧島茶
霧島市牧園町下中津川11052-2
TEL:0995-77-2777
www.henta.jp

第1回の開催から参加させて頂いています。霧島茶と当社のPR販売で出店し、回を重ねるごとにお客様も増えてきています。県外や海外の方も多く、霧島茶のPRになります。また消費者の皆様と直接お話する中で次の商品に生かしたり、実際販売をしてお客様の反応を見ることができると魅力です。



株式会社ノルム
排煙・換気設備設計施工等
鹿児島市下荒田1丁目20-2
TEL:099-214-3693
www.norm92.co.jp

自社のPRとビジネス発信の場として出店しています。排煙設備が中心となっている当社ですが、デザイン性に優れたTIGRANなどの建具製品を中心とした新築への対応、リフォーム等、様々な業務を行っています。お客様に当社を知ってもらう事が重要と参加を決めたのがきっかけです。



藤安醸造株式会社
味噌・醤油・食酢
鹿児島市谷山港2丁目1-10
TEL:099-261-5151
www.hishiku.co.jp

かしんチャレンジマーケットに参加するようになり、新商品のPR、また自社商品の案内を行い、お客様からの生の声を聞けることがこのイベントの一番のポイントだと思っています。ヒシクの商品は、味噌、醤油、加工品、食酢と幅広く取り扱っており、宣伝販売では、お客様からの「美味しい」の一言で頑張れます。

出店者も随時募集しています。お問合せは本店又は各支店まで。